

平成23年度 講座案内 年間計画

講座名		イキイキ人間学 (人権教育連続講座)	
<p>人権が尊重され、明るく住みよいまち倉敷をつくるためには、一人ひとりが生きがいを持ち、地域に住む人全員の幸せを願うことの必要性について、一人でも多くの人たちが力をあわせ、理解と協力の輪を広げていくことが大切です。</p> <p>そこで、今年度も人権意識の高揚をめざして、イキイキ人間学講座を次のとおり計画いたしました。市民の方をはじめ、人権学習推進委員会の推進委員、事務局員等ふるってご参加ください。</p>			
時刻・会場		14:00～16:00 ライフパーク倉敷 中ホール・大ホール	
(1) 7月22日(金) (中ホール)	水島中央病院 理事長 秋岡 達郎 先生	「物忘れと認知症」 ・人は誰でも年を取ると物覚えが悪くなったり、物忘れもひどくなります。物忘れには、ごく普通のど忘れからアルツハイマー認知症のような日常生活に支障をきたすような進行性記憶障がいまでさまざまな段階があります。高齢社会を生きていくには、認知症についても一人ひとりが正しい理解と関心を持っておくことが大切です。	
(2) 8月18日(木) (大ホール)	国際医療ボランティア AMDA 代表 菅波 茂 先生	「市民参加型相互扶助と人道支援」 ・1984年設立以来、様々な活動を行い緊急救援活動では52か国126件を数えます。これまでの経験を踏まえ、今必要なことは、設立当初からモットーとしてきた「相互扶助」の理念だと改めて感じます。国際人道支援活動の現場で「市民参加」とはどういう意味を持つのか考えていきます。	
(3) 9月14日(水) (中ホール)	花田助産院 院長 花田 幸江 先生	「いのち育む講座～男女の心・体・健康・笑い～」 ・授かったいのちを親、家人、地域で迎え、育てるその気持ちを次の世代へ伝えていく。現在の皆様の健康と笑う生活へのポイントをお話して、家人が多く生活を共にする家庭づくりについて考えていきます。	
(4) 10月21日(金) (中ホール)	川崎医療福祉大学 医療福祉学科 講師 重松 孝治 先生	「発達障がいのある人たちと向き合う」 ・近年注目が集まる発達障がいについて、私たちはどのように向き合えばよいのでしょうか。また、本当に理解しているのでしょうか。様々なエピソードを通して本質的な理解にむけた学びを進めていきます。そして、その上での支援のあり方について考えていきます。	
(5) 11月24日(木) (中ホール)	岡山大学教育学部大学院 研究科 特任教授 妹尾 一道 先生	「心は見えないけれど・・・」 ～あなたにしかできない心遣い～ 出会いは運命を変えます。多くの障がい者、支援者、保護者との出会いから、人とのつながりは言葉だけではなく、その行動から信頼が生まれ、互いの支え合いができると感じます。すべての方に感謝する心の持ち様とは？ 皆さんと考えながら、今必要とされる「思いやり」、「心遣い」をともに求めていきたい。	
<p>対 象 ・市民 ・推進委員 ・事務局員 等 約50から150名 初回の申込み締め切りは、6月24日(金) ただし、一括申込み、またはその都度申込み・参加もできます。 問い合わせは、ライフパーク倉敷 市民学習センター(係)野島 治・白神 実まで ☎:086-454-0011</p>			



各中学校区で人権学習推進委員1名は、必ず参加してください。
 諸会議や機会あるごとに、イキイキ人間学講座への参加を呼び掛けるとともに、研修成果を発表する場の設定についてもご配慮ください。
 基幹公民館においては、地区公民館長会などで随時紹介し、一人でも多くの参加者を募ってください。